

地域連携事業：中京高校生に植栽体験

実施日：令和7年12月6日(土) 天候：晴  
午前9時～午前11時30分

里山会員：小栗、安藤、山田万、山田良(写真係)計4名  
ダム管理支所：1名  
中京高校生：6名 引率の先生：1名  
植栽場所：馬頭山林

植栽木：ノムラモミジ6本、イロハモミジ3本  
ソメイヨシノ桜1本 計10本

- ① 小里川ダム管理支所長挨拶 地域連携事業について
- ② 植栽現場のフィールド説明(山田万)
- ③ 担当の里山指導者を紹介する。(小栗)
- ④ 植栽の方法と手順の指導(安藤)
- ⑤ 各グループで苗木を植栽する。穴掘り⇒水やり⇒苗木置く⇒培養土を入れて押し固める⇒支柱立⇒水やり⇒防護ネットで囲む
- ⑥ 植栽木を囲んで全員の写真撮影
- ⑦ 活動振り返り



苗木と培養土と支柱の支給



植栽木を囲んで

初の薄氷の寒い朝でしたが、風もなく快晴の日よりでした。昨年と同様、小里川ダム管理支所の地域連携事業として、中京高校生向けに「植栽体験」を企画しました。今年は6名が参加してくれました。昨年経験した学生もいるので、スムーズに植栽できました。来年以降も継続できたらと思っています。ただ成果が実感できるのは、10年間位かかるだろう。高校生も既に成人になっている。いつか子供を連れて訪れてくれるだろう。来年度、この体験を活かして「秋の小里川ダム湖周ウォーキング2026」で高校生がコース案内してくれると思う。

「里山教室」会員スタッフ、小里川ダム管理支所さま、引率の先生ありがとうございました。おかげさまで、里山会員、学生ともに安全に実施できました。(MY)



小里川ダム管理支所長挨拶



植栽の方法と手順指導



穴を掘る①



苗木を植える②



カケヤで支柱を立てる



植栽木に防護ネット